

はっらっ  
潑刺たる青春、という昔話に訣別して  
はじまる、現代の青春物語。

彼。片岡義男。私だけが知っていたい



# スローなブギにしてくれ

製作／角川春樹  
原作／片岡義男(角川文庫版)  
脚本／内田栄一  
監督／藤田敏八  
音楽監督／南 佳孝(オリジナルサントラ盤CBSソニー)  
4CHステレオ・サウンド／カラー作品



浅野温子・古尾谷雅人・浅野裕子・竹田かほり  
原田芳雄(友情出演)  
伊丹十三・室田日出男・山崎努



白い波の荒野へ  
吹いていく風のバラッド  
ペティがあんなに走ってる!  
ブルー・ムーン  
ホノルル・ブックスアへ歩くまでに  
コーヒーもう一杯



アイランド・スタイル  
雨の夜のドライ・ジン

高原のティール・タイム  
チャイナ・タウンへの坂道  
ロードライダー  
街からはじめて旅へ  
友よまた逢おう  
蒼くない時にむかつて

ポビーに首つたけ  
辞書とポパイとミッドナイト・カウボーイ  
お月さまはベルベット  
ときには星の下で眠る

夜行ならブルースが聴える  
明日が来るわけない  
ミッドナイト・ママ  
小さな白い落下傘  
雨の午後・コーヒーショップで  
ミッキー・マウス・カントリー  
ラジオが泣いた夜  
風と紅茶の一日  
どしゃ降りのラスト・シーン

フロリダ・キーズとUSハイウェイ1号線  
アップルサイダーと彼女  
ハッピー・エンディング  
ジャニス、たしかに人生はこんなものなんだ

# スローなブギにしてんわ

浅野温子  
古尾谷雅人  
浅野裕子  
竹田かほり  
春川ますみ・赤座美代子  
高橋三千綱・和泉聖治・林美雄  
原田芳雄(友情出演)  
浜村 純・宮井えりな・藤方佐和子  
岸部一徳・鈴木ヒロミツ・石橋蓮司  
伊丹十三  
室田日出男  
山崎 努  
製作/角川春樹  
原作/片岡義男(角川文庫版)  
脚本/内田栄一  
監督/藤田敏八  
音楽監督/南 佳孝(オリジナルサウンドCBSソニー)  
製作/(株)角川春樹事務所  
東映株式会社  
配給/東映株式会社  
4CHステレオサウンド/カラー作品



ママレイドの朝  
あの夜はホワイト・クリスマス  
ミス・ター・ロリー  
おそすぎたラブレター  
ロードサイド・ダイナー  
二本の映画と一杯のコーヒー  
ラストアメリカン・カウボーイ  
これが天使の町だつて?

カントリーミュージックのハードライダーが...  
カントリーや、二重線のハードライダー  
霧の朝はや、ハイウェイ、へっちゃら  
スターダスト、ハイウェイ、へっちゃら  
ハートブレイクなんて、バイ  
スライト、バイ・ア・ン・ド、バイ  
英語の歌が聞こえてくる  
悲しき雨音  
アップルサイダーと彼女

ロックンロールとカウボーイ・ブーツ  
ライク・ア・ローリングストーンだつて?  
青春の荒野つてやつ



化 若者たちの間で熱狂的な人  
気を獲得している片岡義男の世  
界は、20代前後の若者を中心に  
50万部を突破する驚異的な売れ  
行きを示し、若者たちのバイブ  
ルとさえ言われるほど。  
原作は、各映画会社や気鋭の  
映画作家たちが、映画化の夢を  
抱きながら、果せなかった幻の  
傑作。『自分が監督したかった  
ほど、惚れこんだ』と、製作・  
角川春樹をして言わしめた作品  
であり、今回が、片岡義男作品  
の初の映画化。監督は、「八月の  
濡れた砂」「帰らざる日々」など  
で、若者たちの倦怠とフィーリ  
ングを鮮烈に描いた藤田敏八。  
脚本は、「妹」「パージンブル  
ース」で、藤田監督とは絶妙の  
コンビを組んだ劇作家、内田栄  
一。音楽監督には、ニューミュ  
ージックの旗手、南佳孝。彼は、  
片岡義男の熱烈なファンであり、  
映画とは関係なく、依頼される  
前に、「スローなブギにしてくれ  
」のイメージ音楽を、個人的  
に創つてあったという。

出演は、仔猫に奇妙な優しさ  
を示す少女さち乃に、「さらば  
映画の友よ・インティアンサマ  
ー」の浅野温子。「赤ちょうち  
ん」「妹」では秋吉久美子を、「も  
つとしなやかに、もつとしたた  
かに」「十八歳、海へ」では森下  
愛子を、「ホワイト・ラブ」(脚本  
のみ担当)「天使を誘惑」では  
山口百恵を、女優としてそれぞ  
れ大きく成長させてきた藤田監  
督と、浅野温子の顔合せは、今  
回最も注目されている。オート  
バイ好きのゴローには、188cmの  
長身、若い狼のような精悍なマ  
スクで人気急上昇中の新人、「ヒ  
ボクラテスたち」の古尾谷雅人。  
2人の間に介入してくる得体の  
知れない男に、「影武者」の山  
崎努。「野獣死すべし」で新生  
面を開拓した室田日出男。郷ひ  
ろみ、タブー(禁じられた愛)の  
などの作詩家として知られ、映  
画初出演の浅野裕子。「ツイゴ  
イネルワイゼン」の原田芳雄ら、  
個性的な演技陣が、詩情の世界  
を展開する。

仔猫は、鉄の手すりをこえて  
むこうへ落ちていった。夕暮の  
第三京浜。オートバイの少年は、  
猫につづいて白いムスタングか  
ら放り出された少女に声をかけ  
た。たったひとつの言葉、たっ  
た一度の出会いから、また新し  
い旅がはじまる。心が透明にな  
るひととき、行きずりの男と女  
の優しくて、ちょっとときつい出  
会い。監督の藤田敏八氏は、こ  
う語ります。「70年代後半、優し  
さと倦怠に終始した都会の根無  
し草どもに、今80年、もつと凶々  
しさすらいのロマンを、さ  
まよいつつも、生きよ、堕ちよ」  
と……。  
76年「犬神家の一族」から80  
年「野獣死すべし」に至るまで  
製作された10本の角川映画は、  
ミステリーであり、SFであり、  
ハードボイルドであっても、そ  
のどれもが、ひとつの青春映画  
でした。  
「スローなブギにしてくれ」  
片岡義男の世界から、角川  
映画は、フィルムターなしのへ青  
春映画へ挑もうとしています。  
ウォーミング・アップしようとして  
いる現代の青春、その映像

3月7日(土)よりロードショー

日比谷	新宿中央	道玄坂
スカラ座	武蔵野館	渋谷スカラ座
(591)5355	(354)5670	(461)1929

●特別鑑賞券¥1200(当日一般1500円の特典)発売中!  
日比谷・新宿 連日 11:30 1:50 4:25 7:00  
渋谷 連日 11:15 1:50 4:25 7:00